阿知須町広報

No.169　この広報紙は毎月1回各ご家庭にもれなく配布

昭和40年11月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
印刷　宇部新聞印刷所

申告所得税第2期分の納期は11月21日から11月30日までです。

休業、廃業などにより申告納税見積額が少なくなると見込まれる方は、減額申請をすることができます。

申請は11月15日までとなっています

山口税務署

今月の納税は

国保保険税 7期分
年金保険料 11月分

辞令（10月1日付）

教育委員会委員長　竹本　秋吉

寄付一件

一金一万円也　塩見健治（恵比須）
一金一万円也　鈴木　彰（河内）

右金額は社会福祉協議会事業資金として寄付いたします。

健康な血液が不足がちです

17日の献血にご協力願います

・愛の献血によって一命を救った・という美しいニュースが新聞ラジオ、テレビなどで広く報道されていますが、血液は生命のともしびです。いまも危険な生命を支えながら尊い血液を求めている人がたくさんいます。

医学の進歩した今日では、脳、心臓などのむずかしい病気もなおせるようになりましたが、それだけ多くの血液が必要となってきました。しかしいくら医学、薬学が進歩したとはいえ、輸血用の血液だけは人間の血液でなければ用できません。輸血には、ほとんどの何ともなかった」というのがたいていの人の感想です。

次の基準によって採血します。

①一回の採血量は200ccです。

②献血された方や家族の方が、万一輸血が必要とするときは、この手帳を提示しますと優先的に、献血による保存血液を全国の赤十字血液センターであっせんしてくれます。

③あなたの血液型を示すきれいなバッジを差しげますので、これを身につけておけば不時の事故にも備えられます。

阿知須町では、来る11月17日（水）午前9時から町役場前に山口県赤十字血液センターの移動採血車・白ばと号・がお目見えしますので、町内の皆さんの温かい献血をお願いいています。・よい献血に協力しよう・とおっしゃる方はお手数ですが、11月15日（月）までに町役場生課にお名前を電話で結構ですので、ご連絡してくださると幸せます。

どうか献血の主旨をご理解していただき、生死の境をさまよい、また手術できる日を待ちこがれている気の毒な方々のために、皆さんの尊い献血が数多くの生命を救い、また万一の場合のあなたの家族の方のための社会保証につながります。きれいな血液によって患者の方も医師も安心して、輸血が受けられる世の中にしようではありませんか。

はじめて献血される方に

はじめて献血される方は、痛いのではないか、貧血を起すのではないかと不安になりがちですが、採血する場合には医師が健康状態を十分調べますので、健康にはまったく影響はありません。「痛くも何ともなかった」というのがたいていの人の感想です。

献血された方には

①血液型や献血記録を記入した献血手帳を差し上げます。

②献血された方や家族の方が、万一輸血が必要とするときは、この手帳を提示しますと優先的に、献血による保存血液を全国の赤十字血液センターであっせんしてくれます。

③あなたの血液型を示すきれいなバッジを差しげますので、これを身につけておけば不時の事故にも備えられます。

献血できない方

①満16歳から65歳までの方。

②体重は男子45キロ、女子40キロ以上の方。

③低血圧（最高血圧100ミリ以下）でない方。

④梅毒、黄だん、肝臓の病気にかかっていない方。

きるようにした医薬品です。

いまは健康でも「いつ」「どんな病気」や「災害」に見舞われるかも知れません。献血はお互いの生命を守り合うために、どうしても必要です。皆さんのご協力をお願いします。

ぜひご覧ください

基本選挙人名簿

町選挙管理委員会では、先日区長さんを通して提出して頂いた基本選挙人名簿登録資格調査票により、基本選挙人名簿を作成いたしました。

この基本選挙人名簿は12月20日に確定し、向こう一カ年間の公職選挙法に適用されるすべての選挙に使用される大切な名簿です。そこで確定する前にこの基本選挙人名簿を11月5日から同月19日までの15日間、土曜、日曜を問わず、午前8時30分から午後5時まで町選挙管理委員会（町役場総務課内）において町内の有権者のみなさんに見て頂きます。どなたも必ずこの名簿に自分の名前が載っているかどうかを確かめてください。

登録もれになっている方は、名簿の縦覧期間内であれば異議の申し立てをすることができますが、この期間を過ぎますと、たとえ誤って登録もれになったとしても選挙人名簿登録申出書を提出してください。申出をされる時は必ず印かんをご持参ください。

なお選挙人名簿には、毎年9月15日現在により作成される基本選挙人名簿と、選挙が行なわれるたびに作成される補充選挙人名簿のふたつの名簿がありますが、ことし6月16日以後、本町に住み始められた方は、このたびの基本選挙人名簿に登録することができませんので、補充選挙人名簿登録申出書を提出してください。申出をされる時は必ず印かんをご持参ください。

（申出書は町選管にあります）

また、ことしの12月21日以後生まれた方で満20歳になられた方も同様とします。

なおこのふたつの名簿のいずれかに登載されていないかたと選挙権はあっても投票できませんので申しそえます。

ぼくらの学校はぼくらの手で

生まれ変つた井小校校庭

・学校を花と緑りで飾りの子どもたちの学校生活ようるおい・と・と・と

阿知須町の農業の動きは？（その2）

動力耕運機は4世帯に1台

先月号では、農家数、農家人口についてお話ししましたが、今月号は、耕運機、農用自動車などについてお話ししてみましょう。

＜動力耕運機＞

5年前には動力耕運機はわずか20台にすぎませんでしたが、40年2月1日現在では、2百35台と10倍以上も増えました。この数はだいたい4世帯に1台の割合いになります。

＜農用自動車＞

また農用自動車は5年前には、わずか24台でしたが、5年後の2月1日現在では18台と100台近くも増えています。

＜経営土地面積＞

次に経営土地面積の状況をみますと、総経営耕地が45町歩も減じました。これは農用地などの道路敷地や宅地用地、学校敷地などに変換したことや、また経営耕地面積が5畝以上となった農家が多いことなどがあげられます。では種目別に見て見ましょう。

＜田＞

田では6百16町8反1畝ありましたが、40年2月1日現在では5百81町1反2畝と35町歩以上も減じました。

＜畑＞

161町9反ありました畑は5年後には141町1反9畝となり20町歩も減じました。このうちミカン園に変換したのが15町歩あります。

＜樹園地＞

樹園地は35年には農家数5戸でしたが5年後の40年では52戸と大市に増え面積も3反から15町6反と増えています。これはミカン栽培農家が増えたことがあげられます。

＜農産物＞

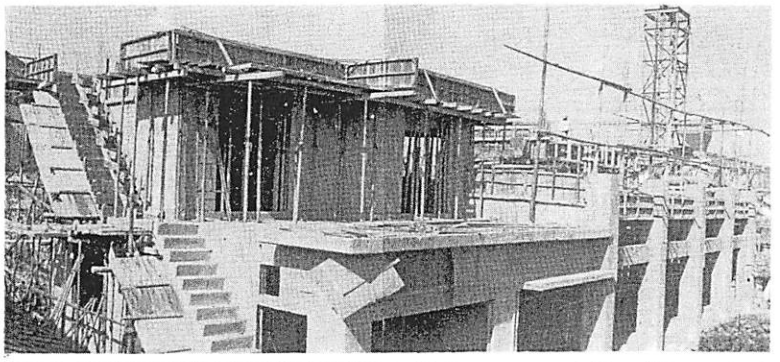
農産物を農家戸数別にみますと水稲農家が7百61戸と一番多く、ついで大豆、小麦、なたねの順となっています。

以上前月号と今月号2回にわたって農業センサスの結果をあらましに見てまいりましたが、農家数農家人口はかなり減少し、また専業農家から兼業農家へとかなりのテンポで移行しています。これは経済の高度成長にともなう労働市場の拡大で、若い年令層が他産業に移行したといえましょう。そのため農業の中心になる働き手は女性化、老令化の傾向になりつつあります。

また農業は、米づくり農業を脱皮して、ミカン栽培や養豚経営などで多角化しているということがいえます。これは経営形態の新らしい方向として注目するところでしょう。

一方こうした反面農業は、時代とともに農業機械の開発が進められるにつれて、農家にはどんどん農業機械が取入れられ近代化しています。

このように農業は、日本経済の高度成長の影響をうけて、農道敷地や宅地などに転用している反面一方では新しい農業技術や農業機械が取入れられ、新しい農業へと向いつつあります。



給食センター建設は順調に進展

8月5日に1,107万円の工事費で工事に着手された給食センターは、12月20日完成を目指して工事が進められています。いま工事は4割程度の進展ですが、これから「カマド」「食器棚」「調理機」など内部の設備に着手されます。

ちなみにこの給食センターは鉄筋コンクリート2階建で1階に給食室、粉乳倉庫、食器倉庫、事務室など322.16平方米、2階に宿直室46.35平方米が設置されます。

（25日撮影）

火の元に充分注意を

ことしもまた火災の多くなる季節を迎えましたが、私たち1人1人が火の元には十分注意して、ことしの冬こそ火災を一件も出さないようにしたいのです。また町消防団ではいつもこのことを呼びかけていますので、くれぐれも火の元にはご注意を。

最近電気や石油、ガスなどを燃料とする器具の普及に伴ってこれが原因の火災が多く起っています。これらの器具は使い方が簡単なため、あまり慣れすぎて事故を起す例が多いのです。したがって燃料や器具の性質や危険性をよく知って正しく使うこと、器具に不良個所がある場合は、完全に修理してから使うこと、使う場所のまわりに燃えやすいものがないようにすることなどが大切です。

また一般の火災では、たばこ、マッチ、たき火による火災が最もに多く起っています。たばこの吸いがらは不用意に投げすてられ放置されがちですが、必らず吸いがら入れをそなえ、吸いがらをそこに投げすてないようにしてください。

居間からの出火が多い

一般家庭では居間からの出火が多く、常に火を使う炊事場や風呂場などより高い率になっています。これは居間はもえやすいものが多いうえに、暖房その他のために火の使用が多いので防火の上から十分注意しなければなりません。

一刻も早く町役場へ

もし火災が起ったときは、できるだけ早く町役場に知らせてください。また万一に備えて消火器や防火用水を準備しておきましょう。消火器は、平素の管理をよくし、使い方をよく知っておくことさの場合に役立つようにしなければ効果がありません。

一般家庭では居間からの出火が多く、常に火を使う炊事場や風呂場などより高い率になっています。これは居間はもえやすいものが多いうえに、暖房その他のために火の使用が多いので防火の上から十分注意しなければなりません。

また一般の火災では、たばこ、マッチ、たき火による火災が最もに多く起っています。たばこの吸いがらは不用意に投げすてられ放置されがちですが、必らず吸いがら入れをそなえ、吸いがらをそこに投げすてないようにしてください。

居間からの出火が多い

スポーツの秋をたんのう

浜チーム優勝

第2回婦人会バレーボール大会

秋晴れに恵まれた9月30日、午前7時30分から第2回婦人会バレーボール大会が、阿知須小学校々庭において行なわれました。グランドには赤色チームがダークホースとなり、前年度優勝をあらそった赤色チームと浜チームが一回戦で早くも顔をあわせました。この結果、浜チームが2対1で前年度の覇者赤色チームを破り2年連続優勝戦に進出。

優勝戦では浜チームが2対0で仙在チームを破り第2回婦人会バレーボール大会の覇者に輝やきました。

応援の方々は、わがチームの選手の見事なサーブ・スパイクに拍手かっさい。また相手チームの見事なプレーには、嘆息と同時にまた拍手が選手に浴びせられます。こうしてなごやかな雰囲気に包まれた中で、第2回婦人会バレーボール大会の幕を閉じたわけですがスポーツの秋にふさわしく、お母さん方は、おおいにスポーツを楽しまれ、たんのうされました。

当日の主な成績は次のとおりです。

準決勝

仙在2（2122－1920）0岩辺

浜2（2114－621、21－11）1岡

決勝

浜2（2121－118）0仙在

連合青年団3位に入賞

県青年団芸能大会で

さる10月3日、県庁職員会館講堂において、山口県青年団芸能大会が行なわれ本町連合青年団など7チームが参加。橋本知事のあいさつなどのち、防長青年歌を若人らしく元気に合唱、演技に入り日ごろの訓練を競いあいました。

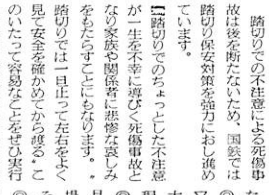
本町連合青年団はコーラスの部に出場、「荒野のばらと」「子どもと笛」を合唱して見事3位に入賞いたしました。これまでも本町連合青年団は、昭和38年に3位に入賞しており、2度目の3位入賞に輝やいたのです。

なお同青年団は、毎週木曜日に上田京子先生を講師としてコーラスを行なっておりますが、こうした活動をもとに若い青年の入団を希望すると同時に活発な意見、要求を取り入れて、停滞している現在の青年団活動をもう一度活発にして青年の"心のかて"となるよう努力しています。

町内あちこち

鴨生原部落に公民館ができました

鴨生原部落では、区民の話し合いの場をと昨年4月ごろから公民館建設の気運がもりあがり、歴代区長さんからなる公民館建設推進協議会でいろいろと審議検討された結果、農家の食生活改善と共同炊事ができる公民館を建設することになり、さる8月10日、工事に着工され、この程、瓦葺平屋建ての農家の食生活は改善されることでしょう。なお共同炊事は来年の田植時期から始めるそうです。



105・6平方米（広間59・4平方米、炊事場39・6平方米、玄関6平方米）の立派な公民館ができあがりました。

まず共同炊事の手始めとして、さる10月8日に約60人の婦人の方が集まり共同炊事の実施されました。

この公民館建設によって、農繁期にはかくおろそかになりがちな農家の食生活は改善されることでしょう。なお共同炊事は来年の田植時期から始めるそうです。

愛らしさいっぱい

町立保育園運動会

まず共同炊事の手始めとして、さる10月8日に約60人の婦人の方ができあがりました。

共同炊事の実施されました。

いつ見物しても愛らしさがいっぱいの保育園の運動会は、砂谷保育園が7日に、岩倉保育園が8日に開催されました。

運動場には、万国旗がはりめぐらされ、ご父兄の方々は園児たちの綱引き、かけっこ、つなぎ遊戯や、やけっこ、つなぎなどの演技にほほえまれ、また見守っていらっしゃいました。

園児たちもおじさん、お母さんの見守る中で、秋のやわらかい日ざしを浴びながら元気に演技に熱中していました。

国鉄だより

最近まで、新幹線や特急など主要列車の座席指定券が、しばしばダブル発売されたり、またいろいろな苦情がないでもありませんでした。総額3兆円にものぼる「国鉄三次長期計画」がスタートをしたのに、このありさまではと、サービスの大幅なレベル・アップをはかることになり、その第一弾が「みどりの窓口」の新設となったわけです。

すでにご承知の方もあるかと思いますが、この窓口は、遠くからでもよくわかるよう、案内標や窓口の表示板を緑色に統一され、ほとんどの窓口に電子計算装置を備えています。そして住宅の切符は、乗りつぎの切符の手配のほか、「窓口では席がないといってたのに、乗ってみたらガラ空きだった」ということのないように、残っている座席は最後の一枚まで電気計算機でさがして手配するなど、行きとどいた販売体制をとっています。「みどりの窓口」は、宇部新川、小郡などの主要駅に設けられています。

踏切りでは安全を確かめてから

踏切りでの不注意による死傷事故は後を断たないため、国鉄では踏切り保安対策を強力におし進めています。

①踏切りでのちょっとした不注意が一生を不幸に導びく死傷事故となり家族や関係者に悲惨な哀しみをもたらすことにもなります。

踏切りでは一旦止って左右をよく見て安全を確かめてから渡る。このいたって容易なことをぜひ実行して踏切り事故の防止に一層の協力を呼びかけています。

慶弔録

出生

おめでとうございます

二健康を祈ります

伊藤 礒敏　長男 隆弘　且東
辻下 実　二女 明恵　岩辻
大浜 昭二　一男 貴史　浜
竹重 紀登　二女 博子　南祝
竹内 紀美子　長男 孝源　河
田中 武男　竹内久美子　石田 忠治　二女 則子　岩西前
飛東 美枝　宇部市野　石田 一之　長男 孝源　河
宇部市野 波祝　中宇部村市 町石田 末子　浜本 一之　長男 孝源　河
杉岡 和夫　二女 浩子　南祝
大和 敏夫　二男 一春　南祝
村田 精治　長男 章　小東
村岡 信行　長男 康治　小南
村岡 信行　長男 康治　小南

婚姻

おめでとうございます

この喜びをいつまでも

中戸 寿一　10月12日　59　仙在
工藤礼子　10月14日　34　東
上野忠一　10月18日　83　岩辻
藤井芳雄　10月9日　60　旦西
辻氷忠義　10月6日　68　河内
妻 江太田 時男 法子　南三南
妻 江太田 時男 砂織　南三南

死亡

おくやみ申し上げます

妻 沖水 尚男　宇小部市西
妻 中村ユキエ　宇部市西
妻 矢儀 洋子　山口市深溝村
妻 中 苑雄　山口市深溝村
妻 為田 敬子　岩北
妻 林 章一　上祝
夫 谷川 秋本 淳子　宇引部市野
妻 村重 紀登　宇部市野
妻 竹内紀美子　東南 岐波祝

山口県職員採用中級、初級試験および市町村立小学校事務職員採用初級試験が行なわれます

◎試験職種　受験資格について

中級　試験職種―生活改良普及員

採用予定人員―若干人　受験資格

男女を問わず昭和11年4月2日以後生まれた方。生活改良普及員資格のある方。また昭和41年3月までに資格を取得する見込の方。

初級　試験職種―事務　採用予定人員―40人　受験資格―男女をとわず昭和18年4月2日から昭和23年4月1日までに生まれた方。

小・中学校初級　試験職種―事務

採用予定人員―10人　受験資格

男女をとわず昭和15年4月2日から昭和23年4月1日までに生まれた方。

◎試験の方法

▽第一次試験　中級については高校卒業程度、初級については高校卒程度です。

◎試験の日時　場所　昭和40年12月5日午前8時30分から受付け。場所　山口市、下関市、宇部市。

◎受付期間　11月1日から同月30日まで。なお詳細は県人事委員会か市役場総務課にしてください。